

～昨日の風 明日の風～  
**経営コンサルタント  
 独白録**

[第81回] 雑草と企業風土



戸敷 進一

1956年生まれ、宮崎県出身の経営コンサルタントで、(株)経営改善支援センター(福岡市、URL <http://sien.co.jp/>)代表取締役。業種を問わない「組織活性化」の専門家。全国300社以上の企業の活性化を指導。全国の商工会議所や企業などからの依頼で講演活動もおこなう。明確で分かりやすい表現で驚くほど短期間で「組織」を変えるのが強み。また、帝国データバンクの契約コンサルタントとして九州各地の企業を中心に多くの実績を上げている。

自粛、訪問禁止、テレワーク…。補償の有無、売り上げ減少、存続の危機と経営上の悩みは尽きません。経営者や経営幹部と電話やメールでやりとりをしながら収束のめどの立たない中で経営に関する強い不安を感じているのが分かります。

今回のパンデミックと経済的混乱は100年に一度と言われる出来事で、しかもふたつが同時に発生してしまいました。100年に一度なので誰にとっても初めての出来事です。初めての事なのでどこにも【正解】はありません。企業を経営する者にとってはなかなか厳しい状況です。

**自由とリスクと責任と**

ほぼ毎日更新しているFacebookにこんな記事を書きました。

(引用始) 現代は情報が溢れ返った時代なので、事の「真贋」が判りづらい。テレビで、東京にいる4千人ほどのネットカフェ難民が大変だと騒いでいた。彼らは決まった住所を持たないので政府の支援も受け取れないと叫んでいた。誰でも自由に生きたい。しかし自由にはリスクがある。自由に生きるためにはリスクを飲み込まなければならない。そしてその生き方の責任は自分にある。経営者も労働者も専業主婦もフリーターも生き方である。どんな価値観を持って生きてきたか。人間の本性が問われる時代になった。(引用終)

まさに「人間の本性」が問われています。

**組織風土との戦い**

こうした厳しい状況の中でも、あるいはこういう厳しい状態であればこそ【組織活性化活動】や【組織風土改善活動】に取り込んでいる企業があります。普段ならばなかなか手をつけられないテーマもこの厳しい状況の中でならば変えられるのではないかと、こうした状況だからこそ勇気を持って組織にメスを入れなければならないと考える経営者もいます。そのような取り組みをしている組織の人たちに先日このような話をしました。

「組織風土とは、その会社が始めて以来積み上げてきたものです。当然長い年月が経っているので継承しなければならないものと一掃しなければ

ならないものがあります。一掃しなければならないものは、組織の垢、組織のサビなどと思ってもらえば良いかもしれません。時代が変化している時にうまく対応できていないとすれば、知らぬ間に組織のあちこちに垢とサビが出ます。業界常識、地域常識、世代常識などに縛られているとそれに気が付きません」

**雑草を抜く**

「時代に対応した組織が変わるためには、新しい種を組織に蒔かなければなりません。新しい種を蒔く場所がありますか？ひょっとすると垢とサビという従来の種から生えた雑草だらけではありませんか？今日も気持ちの良い挨拶を返してくれた方がいらっしゃれば、挨拶をしていただけなかった方もいます。今こうして見回してもきちんと制服を着ている人もいれば、私服と見紛うような方もいらっしゃる。事務所の机の上には書類が散乱し、工場や倉庫が埃だらけというのはいわゆる雑草です。その雑草を取り除かなければ新しい種など蒔く場所すら確保できません」

**果実を得るために**

農業に従事する人たちが手を抜かず土地を耕し、雑草を抜き、自然と向き合い戦っている理由は、彼らが収穫する喜びを知っているからです。雑草を抜く作業は、腰を屈め、指先や腕に力を込めなければなりません。「雑草だらけの花壇」や「雑草だらけの果樹園」などというものはありません。地道に雑草を取り、新たなスペースを作り、そこに新しい種を蒔くことが「組織風土改善」の道筋です。

昨今の厳しい経営環境を考えると、先の見えない不安な日々が続くそうです。しかし、その不安だけを言い立てても、誰かにすがりついてきちんとした果実を得ることはできません。今、経営者や経営幹部が何を考え、何を行うか。働き方改革の話など遠くの話になりましたが、新型コロナウイルス収束後の世界や社会でどのように戦うかの岐路に立っています。組織風土を変えるためにまず雑草を抜きましょう。

社内で回覧、掲示してご活用ください

博多発！(株)経営改善支援センター

組織を鍛えよ！

意識を変えよ！

2020年 6月15日



# とじきレポート

## 人材と人財の違い

「人材」はその言葉の中に(材料)の材が入っているように「取換可能な人」という意味を含みます。それに対して「人財」は(財産)の財が示すように、組織の宝、お宝、組織に不可欠な人間のことを言います。

人材 = 教育訓練 × 時間      人財 = 資質 × (教育訓練 × 時間)

資質は適性。性格や性質がその物事に適していること。

資質は生まれ持った才能。その物事を巧みになし得る能力。人の見極めは誠に難しい。しかし、セオリーはある。資質ゼロに時間とかけてもゼロ！しかし、人は化ける事もある。By Tojiki

## 意識を変える数字と言葉

(シードランニングより)

4名未満	—	2.9%
5名以上	—	5.0%
10名以上	—	10.6%
50名以上	—	22.6%
100名以上	—	39.9%
300名以上	—	55.1%
1000名以上	—	72.1%

## Web会議の導入状況

自分の回りに直接目にする世界だけで考えていると、世の中を誤解する。今回のコロナで一気にIT上の業務は大変化(ほ)れた。取引先との関係(考)え(か)ら(の)企(業)の根幹に関わる。

By Tojiki

5S活動スタートアップセミナー / 月 / 日開催 13時~15時 詳細は<http://sien.co.jp/> で確認！

このFAXの配信停止をご希望の方はその旨をお書きになり 092-283-5480へFAX送信いただくか、092-283-5470までお電話ください。

↓ 御要望を受け、現在調整中です。とじき。